

ひゃくちゃん通信

第20号
平成30年 3月

〒421-1221
東海フーズ株式会社
静岡県美区牧ヶ谷2037
054-277-1667宛

皆様お元気ですか。

社員猫の「ひゃくちゃん」
です。ボクは相変わらず、



喰っちゃ寝、クツチャネのくうたら日々を過ごしています。明治時代の漱石先生の猫の様な教養もあるべくもなく、「知に働かないのでカトもたたなく。情に掉さしてもフカフカ浮いています。」加山雄三オシイチャンの若かりし頃のフレーズではありませんが、「幸せだな」。の心境です。

さて、今回は社長のお母さんの話をさせて頂きます。今年93歳となるの事です。数年前より、背骨の圧迫骨折により歩けなくなり、自宅から車で15分位の施設に入居しています。高齢ですの、アルツハイマーの程度も少しずつ進行していますが元気です。時々外出して、社長やママとつなぎやとんかつなど、お母さんの好物を食へに行きます。昨年の12月「お正月には自宅でお雑

煮とお寿司を食べたい。」とママにリクエストがありました。そこで、今年の一二月三日に外出許可をもらい、自宅に帰ってくる事になりました。社長の自宅はバリヤフリーではないので、車椅子のお母さん「どつやつで自宅の食卓まで来てもらうかを考えましたが、なんとか食卓のテーブルに着いてもらう事が出来ました。施設では安全を考え、お餅はお正月の食事には提供されません。また、生物のお刺身も多くは出てきません。お母さんとすれば、「お正月に、お雑煮はやっぱり食べたいし、また、お寿司も食べたい。」それも自分の家での気持ちだったのだと思います。ママがお餅は小さ目に切ってお雑煮を作りました。お寿司はお母さんの好きな鮭をメインに用意しました。お母さんは、お雑煮を3杯もおかわりして、また、用意した一人前のお寿司も完食しました。施設の二回の食事の3倍位食べたと思えます。「美味しかった!!」と一言。こんなボ

リユームの食事をするなんて、社長やママが心配するくらいでした。きっと、自宅で迎えられたお正月が嬉しかったので、食欲もわいてきたのではと思えます。「来年のお正月に、またお雑煮を自宅で食べられるとイイネ。」とママは言っています。

全国の皆様方の中では、お元気なお父様、お母様、施設におられる方々。また、既に「両親がおられない方々、さまざまだと思えますが、今年のお正月はいかがお過ごしでしたでしょうか。

今春の新商品



静岡市にあるゼリーメーカーの片山食品さんとコラボした、合成着色料、合成保存料を使用しないゼリーを作りました。みかん、とまと、梅を、それぞれまるごとそのままゼリーでくるんだ、今までにない商品です。ご家族皆さんで、楽しんで頂けると思っています。また、プチギフトとしてもお友達にも喜ばれると思います。



合成保存料、合成着色料不使用



それぞれのおいしさをそのままに、まるごとゼリーで包み込みました。それぞれのおいしさをまるごと味わえます。プチギフトとしても喜ばれます。

まるごとみかん、みかんピューレゼリーの組み合わせギフト。贈答のギフトとしておすすめです。



90g×27
12入/1ケース
315×221×48

◆みかんゼリーセット
2,000円



90g×6ヶ
18入/1ケース
215×144×44

◆まるごとみかんゼリー
1,200円



●まるごととまとゼリー
90g×2ヶ 18入/1ケース
75×155×40

●まるごとみかんゼリー
90g×2ヶ
18入/1ケース
75×155×40

●まるごと梅ゼリー
90g×2ヶ 18入/1ケース
75×155×40

◆まるごとゼリー (みかん、とまと、梅)
各550円